SONY®

3-226-930-**02** (1)

ポータブルメモリースティック

オーディオプレーヤー

Network Walkman

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WALKMAN

MG

NW-MS9

⚠危険　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

5〜7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

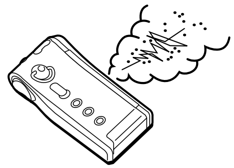
1年に一度は、充電器のプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや充電器などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



❶ 電池を抜く
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災　感電

行為を禁止する記号



接触禁止　禁止
分解禁止　ぬれ手禁止

電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

付属のソフトウェアについて

□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
□ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
□ 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
□ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
□ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

- Network Walkman、OpenMGおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate Memory Stick”（“マジックゲート メモリースティック”）および は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick”（“メモリースティック”）および は、ソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate”（“マジックゲート”）および MAGICGATE は、ソニー株式会社の商標です。
- WALKMANおよび はソニー株式会社の登録商標です。
- 本機は恵梨沙フォントプロジェクト所有の文字フォントを使用しています。
- 本機はドルビー・ラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

目次

基本的な使いかた

進んだ使いかた

その他

この取扱説明書では、ネットワークウォークマン本体の操作について説明しています。付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアについては別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

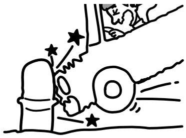
⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

運転中は使用しない

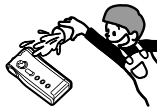
- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、充電器をコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



禁止

分解しない

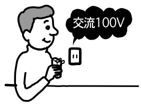
感電の原因となります。内部の点検および修理は
お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止



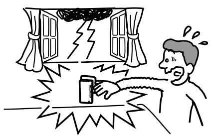
海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で充電器をさわらない

感電の原因となることがあります。



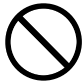

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。



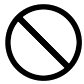

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、ヘッドホンで聞くときにはご注意ください。



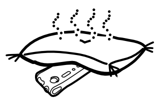
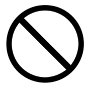
通電中の充電器に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



本体や充電器を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

充電式電池
ニッケル水素（Ni-MH）

⚠危険

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 付属の充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 指定された種類以外の充電式電池は使用しない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

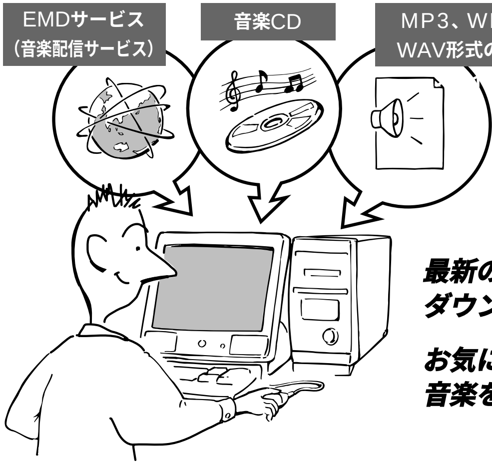
お願い

使用済みニッケル水素電池は貴重な資源です。端子（金属部分）にテープを貼るなどの処理をして、ニッケル水素電池リサイクル協力店にご持参ください。
（詳しくは、29ページをご覧ください。）

こんなことができます

本機は、パソコンと接続して“マジックゲート メモリースティック”に記録したデジタル音楽データを、手軽に持ち運んで楽しめる、ポータブルメモリースティックオーディオプレーヤーです。

1 パソコンに音楽を保存*

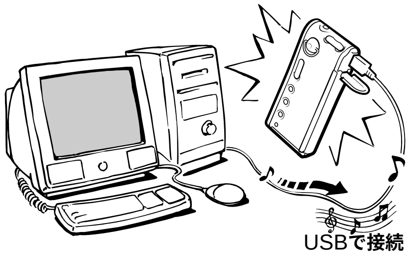


最新の音楽をダウンロード！

お気に入りの音楽を保存！

2 ネットワークウォークマンに転送

音楽データをチェックアウト!



3 音楽を持ち出して聞こう！



*2つの著作権保護技術「MagicGate（マジックゲート）」と「OpenMG（オープンエムジー）」の搭載により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。

本機の主な特長

- **小型軽量サイズで、振動にも強く、優れた携帯性。**
- **充電式ニッケル水素電池で約10時間の連続再生。**
- **付属の“MG メモリースティック”(64 MB) 1枚で、約60分、約80分または約120分**の音楽の記録・再生が可能。**
- **付属の専用ソフトウェアOpenMG Jukeboxを使って音楽ＣＤを高音質・高圧縮のATRAC3形式でパソコンのハードディスクに録音。**
- **パソコンと本体は専用USBケーブルで接続、データを高速転送。**
- **漢字も表示できるバックライト付き液晶ディスプレイ。パソコンで入力した曲名などを漢字でも表示可能。**

* 本機の著作権保護技術は、SDMI (Secure Digital Music Initiative) の規格に準拠しています。

** 記録時のビットレートにより異なる。64MBの“MG メモリースティック”に132kbps、105kbps、66kbpsで記録した場合

ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

次ページへつづく

"マジックゲート メモリースティック（MG メモリースティック）"について

"メモリースティック"とは？

"メモリースティック"は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。"メモリースティック"対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

"メモリースティック"の種類

メモリースティック"には、著作権保護技術（MagicGate）を搭載した"マジックゲート メモリースティック"（以下"MG メモリースティック"）と、搭載していない一般の"メモリースティック"の2種類があります。
（詳しくは、37ページの「用語解説」をご覧ください。）
本機には、"MG メモリースティック"をお使いください。

本機には"MG メモリースティック"（64MB）が付属されています。"メモリースティック"を追加してご購入の際は、マークのついた"MG メモリースティック"をお買い求めください。

お使いになれます	お使いになれません
MG	

ご注意
本機で対応している"MG メモリースティック"の容量は128MBまでです。

MagicGate（マジックゲート）とは？

マジックゲートは、"MG メモリースティック"と対応機器（本機など）に搭載している著作権保護技術です。対応機器と"MG メモリースティック"の間でお互いが著作権保護に対応しているかどうかを判断する認証と、データの暗号化を行います。認証された機器以外では、著作権のあるデータは再生できません。

“メモリースティック”使用上のご注意

以下の場合、データが破壊されることがあります。

– 読み込み中や書き込み中に“メモリースティック”を抜いたり、USBケーブルを抜いた場合。

– 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合。

フォーマット（初期化）についてのご注意

“メモリースティック”は、標準フォーマットとして専用のFATフォーマットで出荷されています。フォーマット（初期化）が必要な場合は必ず“メモリースティック”専用機器で行ってください。Windowsエクスプローラでの初期化をおこなうと、FORMAT ERROR（34ページ）になり、本機で音楽を再生できません。必ず、以下のいずれかの方法でフォーマットしてください。

- 27ページ「“メモリースティック”を初期化する」の方法でフォーマットを行う。
- 付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使ってフォーマットを行う。
  OpenMG Jukeboxでのフォーマットの方法は「ネットワークウォークマン（MS）のオンラインヘルプ」をご覧ください。

Windowsのエクスプローラでの表示について

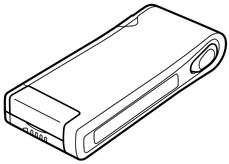
USB接続ケーブルでネットワークウォークマンをパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラの外部ドライブ（Dドライブなど）として、“メモリースティック”に記録されたデータを表示することができます。

- 「OpenMG Jukebox」からチェックアウトしたデータは、「Hifiフォルダ」というフォルダにまとまって入っています。Hifiフォルダはエクスプローラ上で編集しないでください。エクスプローラ上で、コピーや編集をしたデータは、再生できません。
- 本機以外での“メモリースティック”対応機器で記録したデータ（JPEG、MPEGなど）が入っている場合は、それらもエクスプローラで表示できます。
  「Hifiフォルダ」以外のデータの取り扱いについては、それぞれを記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

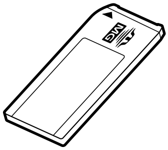
準備1：付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

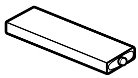
• メモリースティックウォークマン本体（1）



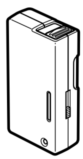
• “MG メモリースティック”（1）



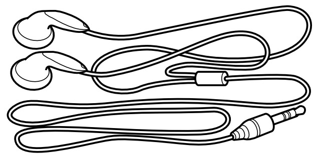
•充電式ニッケル水素電池（1）



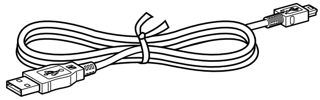
• 充電器（1）



• ヘッドホン（1）



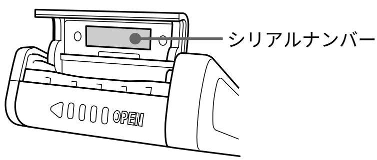
• 専用USB接続ケーブル（1）



• メモリースティックケース（1）
• 充電池ケース（1）
• キャリングポーチ（1）
• キーホルダー（1）
• CD-ROM（1）
• NW-MS9取扱説明書（1）
• OpenMG Jukebox取扱説明書（1）
• 保証書（1）
• カスタマーご登録のお願い（1）
• ソニーご相談窓口のご案内（1）

シリアルナンバーについて

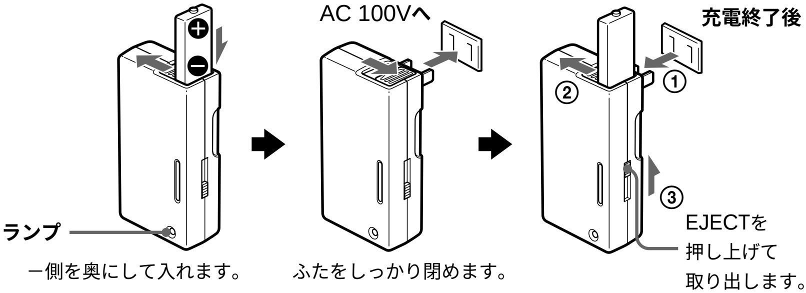
カスタマー登録の際に本機のシリアルナンバーの入力が必要となります。シリアルナンバーはメモリースティック挿入口のふたの内側に印刷されています。



準備2：充電式電池を充電する

お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。

1 充電する



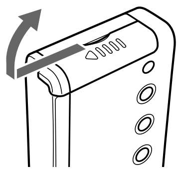
ー側を奥にして入れます。　ふたをしっかり閉めます。

約1.5時間で充電ランプが消え、充電が完了します。（充電完了後ランプが消えた状態で、さらに約1時間充電し続けてからお使いになると、電池の特性を最大限に生かすことができます。）
急速充電器のため、充電中および充電直後は充電器や充電式電池が一時的に熱くなることがあります。その場合には充電ランプが消えて5分程してから充電式電池を取り出してください。

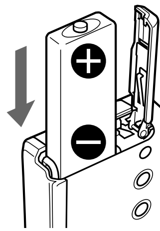
ご注意
充電は周囲の温度が0〜35°Cの環境で行ってください。

2 充電式電池を入れる

電池のふたを矢印の方向にずらして開けます。

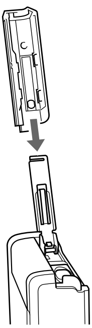


+、ーを確認し、正しく入れてください。



ふたがはずれたときは

次のようにして取り付けてください。

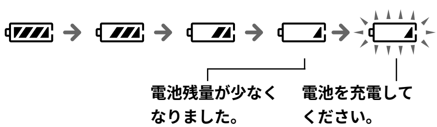


電池の持続時間

約10時間（連続再生時）

電池残量の表示について

ご使用中、表示窓の電池残量表示でお知らせします。



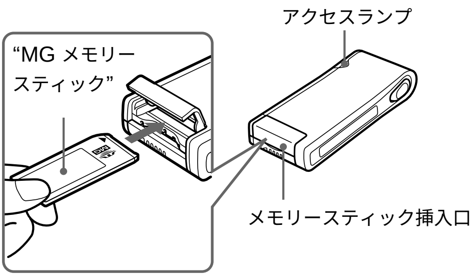
画面に「LOW BATT」と表示されたら、すぐに充電してください。

パソコンから“メモリースティック”に音楽を転送する（チェックアウト）

パソコンから“メモリースティック”に音楽をチェックアウトするには、まず付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアをパソコンにインストールし、Jukeboxに音楽データを取り込んでおく必要があります。
詳しくは別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

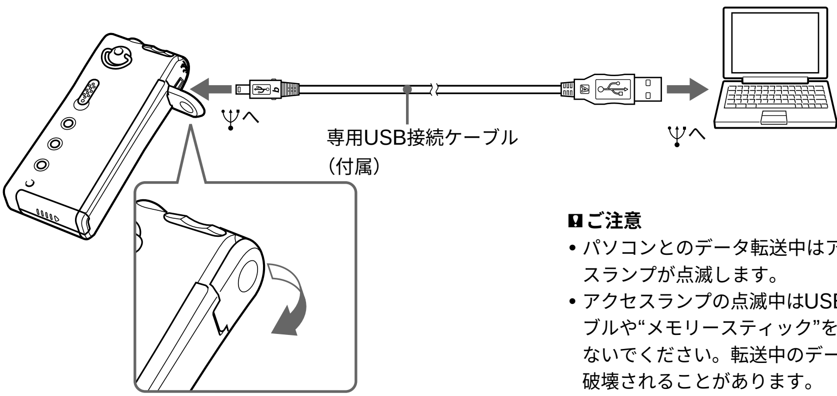
1 ネットワークウォークマンをパソコンに接続する

① “MG メモリースティック”を入れる。



ご注意
- パソコンと接続してお使いになるときは、“メモリースティック”の誤消去防止スイッチ（29ページ）の「LOCK」を解除してください。
- “メモリースティック”は「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

② ネットワークウォークマンとパソコンをつなぐ。
付属の専用USB接続ケーブルの小さいほうのコネクタ部分をネットワークウォークマンのUSBジャックに、大きいほうのコネクタ部分をパソコンのUSB端子に挿入します。
本機の表示窓に「CONNECT」と表示されます。



ご注意
- パソコンとのデータ転送中はアクセスランプが点滅します。
- アクセスランプの点滅中はUSBケーブルや“メモリースティック”を抜かないでください。転送中のデータが破壊されることがあります。

ご注意

- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず、付属の専用USBケーブルのみで接続してください。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 初めてパソコンに接続をするときは、USBケーブルを接続する前にタスクトレイにOpenMG Jukeboxのアイコンが表示されているか確認してください。
  もし、アイコンが表示されている場合は、タスクトレイからはずした後、USBケーブルにて本機とパソコンを接続してから、OpenMG Jukeboxを起動してください。(2回目以降に接続をするときはこの処理をする必要はありません。)

2 音楽データを“メモリースティック”に転送する(チェックアウト)

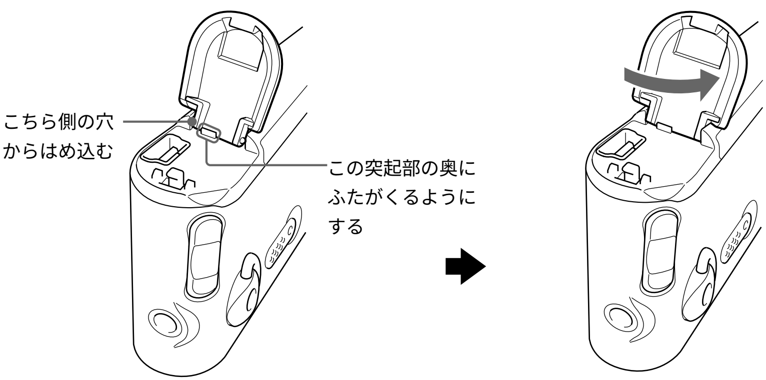
操作の方法は別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

USBコネクタ部分のふたがはずれたときは

ふたがはずれたときは次のようにして取り付けてください。

① ふたの片方の突起部を本機の穴にあわせます。

② 矢印のようにふたをまわして反対側の突起部もはめ込みます。



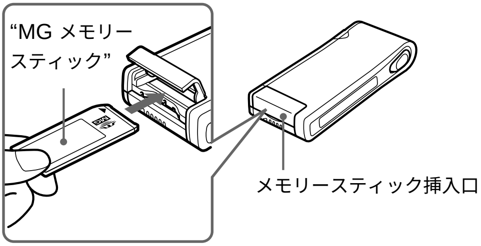
ネットワークウォークマンで音楽を聞く

充電式電池をはあらかじめ充電しておいてください（13ページ）。

ご注意

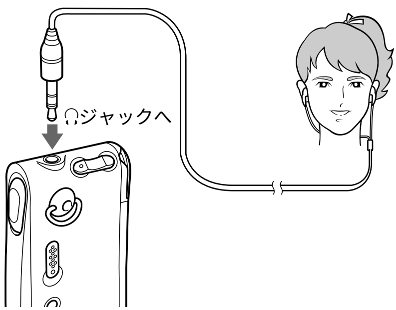
ネットワークウォークマンを操作するときはパソコンとの接続をはずしてください。

1 音楽の入った“MG メモリースティック”を入れる

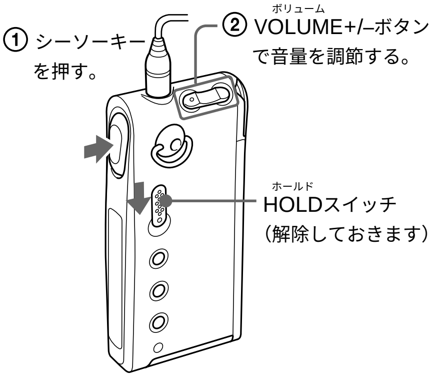


“メモリースティック”を挿入すると「ACCESS」と表示されます。
その後、総曲数、総演奏時間が表示されます。

2 ヘッドホンをつなぐ



3 再生する



最後まで再生すると、自動的に停止します（REPEAT OFFの場合）。

再生が始められないときは

HOLD（誤操作防止）スイッチを確認してください（22ページ）。

途中で再生を止めるには

シーソーキーを押します。

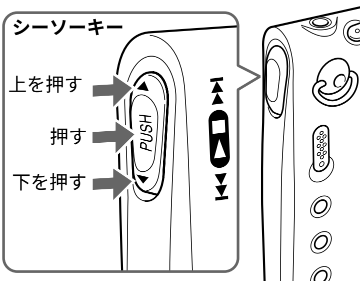
音量を調節するには

音量はプリセットとマニュアルで調節できます。（22ページ）

💡

停止状態のまま10秒間操作がないと、自動的に表示が消えます。
また、曲名などがスクロール中の時は、スクロール終了後に表示が消えます。

その他の操作



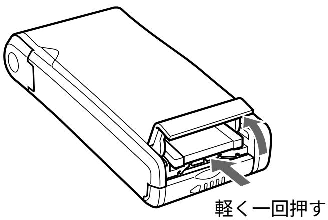
こんなときは	シーソーキーでの操作
次の曲を頭出しする	上（▶▶I）を一度押す。
さらに先の曲の頭出しをする[1]	上（▶▶I）を繰り返し押す。
今聞いている曲の頭出しをする	下（I◀◀）を一度押す。
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする[1]	下（I◀◀）を繰り返し押す。
早送りする[2]	再生中に上（▶▶I）を押し続ける。
早戻しする[2]	再生中に下（I◀◀）を押し続ける。

[1] 停止中にシーソーキーの（▶▶I）を押し続けると、次の曲、さらに次の曲を連続して頭出しできます。また、停止中にシーソーキーの（I◀◀）を押し続けると、現在の曲、さらに前の曲を連続して頭出しできます。

[2] 早送り／早戻しを開始してから5秒経過すると、早送り／早戻しの速度がより高速になります。

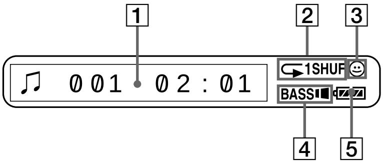
"メモリースティック"を取り出すには

メモリースティック挿入口のふたを開け"メモリースティック"を軽く一回押して奥まで押し込み、いったん手を離してから引き抜いて取り出してください。



次ページへつづく

表示窓の見かた



1 文字情報／グラフィック表示部（21ページ）
曲番号やタイトルなどの表示や、時計表示（24ページ）、メニュー表示などを表示します。グラフィック表示モードではスペクトラムアナライザーなどを表示します。
再生・停止中の表示内容はDISPLAYボタンで切り換えられます。詳しくは、「表示モードを切り換える」（21ページ）をご覧ください。

2 再生モード表示（19ページ）
現在の再生モードが表示されます。

3 AVLS（エーブイエルエス）表示（20ページ）
AVLS（音量リミット）が設定されている場合に表示されます。

4 MEGA BASS（メガベース）表示（20ページ）
MEGA BASS（低音強調）が設定されている場合に表示されます。

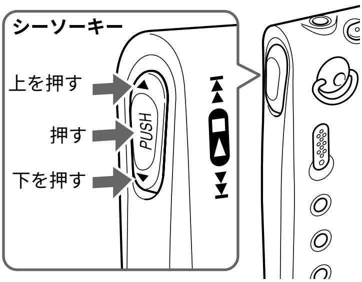
5 電池残量表示（13ページ）
現在の電池残量が表示されます。

繰り返し聞く（REPEAT）

“メモリースティック”内全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。

メニュー	再生モード	再生モード表示*
REP OFF	通常の再生	なし
REP ALL	“メモリースティック”の全曲を繰り返し再生	
REP 1	1曲を繰り返し再生	1
REP SHUF	“メモリースティック”の全曲を順不同に並べ替えて再生し、さらに繰り返し並べ替えて再生	SHUF

* モード表示は手順4で決定してから点灯します。



1 MENUボタンを押す。

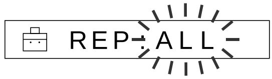
メニュー画面が表示されます。



2 シーソーキーを押して決定する。

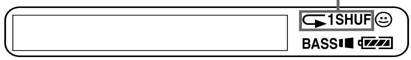
“OFF”が点滅します。

3 シーソーキーの◀または▶を押して「ALL」、「1」、「SHUF」、「OFF」から選ぶ。



4 シーソーキーを押して決定する。

選んだ再生モードが点灯します。



5 MENUボタンを押す。

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

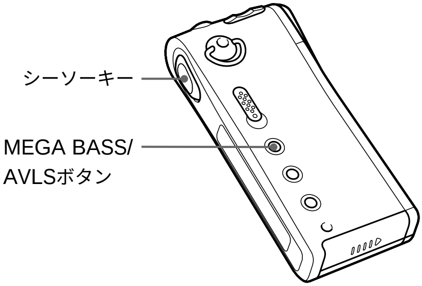
通常の再生に戻すには

手順3で「OFF」を選びます。

ご注意

- “メモリースティック”が本機に入っていないときなど、REPEATの設定ができないときは、メニュー画面に「REP:---」と表示されます。
- REPEATの設定は“メモリースティック”を抜くと「REP : OFF」に戻ります。

音質や音量を調節する



低音を強調する（MEGA BASS）

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

MEGA BASS/AVLSボタンを短く押す。

ボタンを短く押すたびに、メガベース表示が以下のように切り換わります。

BASS ▮ → BASS ▮█ → （表示なし）
↑_______________________|

メガベース表示	音質
BASS ▮	メガベース（弱）
BASS ▮█	メガベース（強）
表示なし	通常の音質

ご注意
メガベースを使っているときに音量を上げすぎると、音が割れたり、ひずんだりすることがあります。その場合は音量を下げてください。

通常の音質に戻すには

メガベース表示が消えるまで、繰り返し
MEGA BASS/AVLSボタンを押します。

音もれを抑える（音量リミット・AVLS）

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

MEGA BASS/AVLSボタンを0.5秒以上押し続ける。

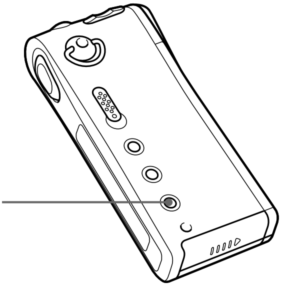
表示窓に☺（AVLS表示）が表示されます。
この設定により、音量が一定のレベル以上、上がらなくなります。

AVLSを取り消すには

表示窓の☺が消えるまでMEGA BASS/AVLSボタンを押し続けます。

表示モードを切り換える

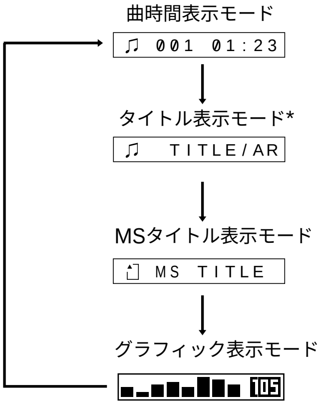
再生中または停止中に表示窓で曲番やタイトルなどの情報を確認できます。
表示内容は切り換えられます。



DISPLAY
ボタン

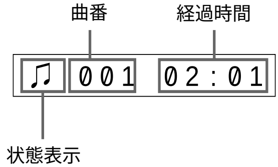
DISPLAYボタンを押す。

押すたびに次のように切り換わります。



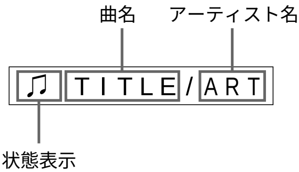
* タイトルやアーティスト名が入っていない場合は「Track 001」などの曲番が表示されます。

- 曲時間表示モード

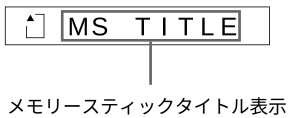


再生中：♫と♫を交互に表示
停止中：♫
連続頭出し中：▶▶IまたはI◀◀
早送り／早戻し中：▶▶または◀◀

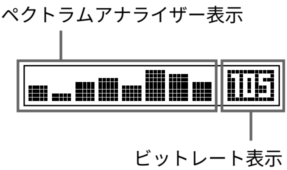
- タイトル表示モード



- MSタイトル表示モード

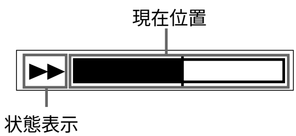


- グラフィック表示モード



（38ページ）
132kbpsで録音された曲
105kbpsで録音された曲
66kbpsで録音された曲

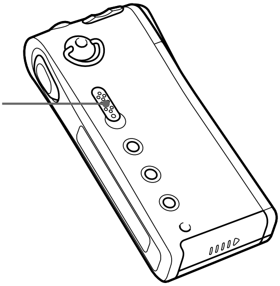
- グラフィック表示モード早送り・早戻し中



早送り・早戻し中および連続頭出し中は現在の位置を表す表示が出ます。

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

カバンに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。



HOLDスイッチを→の方向にずらす。

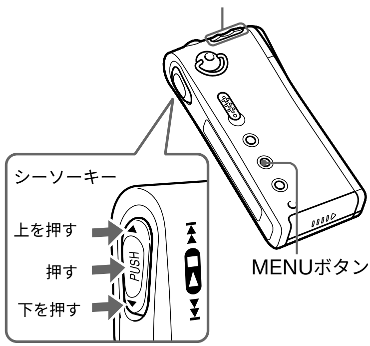
操作ボタンが働かなくなります。

ホールド中に他のボタンを押すと、「HOLD」と表示されます。

ホールドを解除するには

HOLDスイッチを逆方向にずらします。

本体の設定を変更する



お好みの音量を設定しておく(プリセットボリューム機能)

音量調節には2つのモードがあります。

マニュアルモード：VOLUME +/–を押すと0〜31まで連続して音量が変わります。

プリセットモード：VOLUME +/–であらかじめ設定しておいたLO、MID、HIの3段階に切り換わります。

1 MENU**ボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

REP : OFF

2 **シーソーキーを動かして「**VOL MAN**」を表示させる。**

VOL : MAN

3 **シーソーキーを押して決定する。**

“MAN”が点滅します。

4 シーソーキーを動かして、「SET>」を表示させる。

VOL :SET>

5 シーソーキーを押して決定する。

「VOL LO xx」*が点滅します。
*xxは数値です。

VOL LO xx

6 VOLUME+/–(音量大/小)ボタンを押してLO、MID、HIの各値を設定する。

① LOの値を設定します。
② ►を押してVOL MID xxを表示させ、+/–で選びます。
③ 同様にVOL HI xxを設定します。

7 シーソーキーを押して決定する。

8 MENUボタンを押す。

通常の画面に戻ります。
この設定によりボリュームがLO、MID、HIの3段階に調節できるようになります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

ご注意
AVLS（20ページ）が設定されているときは設定した値よりも音量が低くなる場合があります。

ピッという確認音を鳴らさないようにする（BEEP）

BEEP ON：操作時の受け付け確認音が鳴ります。
BEEP OFF：操作時の受け付け確認音が鳴りません。

1 MENUボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

REP:OFF

2 シーソーキーを動かして「BEEP ON」を表示させる。

BEEP:ON

3 シーソーキーを押して決定する。

“ON”が点滅します

4 シーソーキーを動かして、「OFF」を表示させる。

BEEP:OFF

5 シーソーキーを押して決定する。

6 MENUボタンを押す。

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

確認音が鳴るように設定するには

手順4で「ON」を選びます。

次ページへつづく

液晶バックライトの点灯のしかたを変える（LIGHT）

ONまたはOFFから選ぶことができます。

メニュー	液晶バックライトの状態
OFF	常に消灯
ON	ボタン操作後、3秒間点灯 （またはスクロール終了まで点灯）

1 MENU**ボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

REP : OFF

2 シーソーキーを動かして「LIGHT ON**」を表示させる。**

LIGHT : ON

3 シーソーキーを押して決定する。

“ON”が点滅します。

4 シーソーキーを動かして設定を表示させる。

LIGHT : OFF

5 シーソーキーを押して決定する。

6 MENU**ボタンを押す。**

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

現在時刻を設定する（DATE–TIME）

現在時刻を設定し、時計を表示させることができます。
また、再生期限付きの曲の場合、本機の時計設定をしていないと再生できませんので、必ず現在時刻を設定してください。

1 MENU**ボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

REP : OFF

2 シーソーキーを動かして「DATE–TIME**」を表示させる。**

DATE–TIME

3 シーソーキーを押して決定する。

日付設定画面が表示され、「年」の数字が点滅します。

00y 1m 1d

4 シーソーキーを動かして「年」の数字を選ぶ。

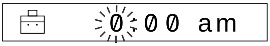
5 シーソーキーを押して決定する。

「月」の数字が点滅します。

00y 1m 1d

6 同様にして、「月」、「日」、を合わせ、シーソーキーを押して決定する。

時刻設定表示画面が表示され「時」の数字が点滅します。



7 同様にして、「時」、「分」を合わせ、シーソーキーを押して決定する。

8 MENU**ボタンを押す。**

通常の画面に戻ります。

24時間表示と12時間表示を切り換えるには

手順7で時刻を設定中にDISPLAYボタンを押します。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

時計を表示させるには

DISPLAYボタンを0.5秒以上押し続けます。
押している間だけ現在時刻が表示されます。

ご注意

本機を使用しないまま長時間放置すると、設定した日時がリセットされてしまいますのでご注意ください。

“メモリースティック”内の音楽データを1曲消去する（ERASE）

本機で“メモリースティック”内の音楽データを1曲ずつイレース（消去）することができます。
イレースする前に事前に内容を確認してください。

1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。



2 シーソーキーを動かして「ERASE」を表示させる。



メニュー項目に「ERASE」が表示されないときは、イレース（消去）できません。

3 シーソーキーを押して決定する。
“001”が点滅します。



4 シーソーキーを動かして消去したい曲番を選ぶ。

5 シーソーキーを押して決定する。
“N”が点滅します。
このとき曲の先頭から再生をおこないます。10秒以上操作が行われないとERASEはキャンセルされます。



6 シーソーキーを動かして「Y」を表示させる。



7 シーソーキーを押して決定する。
「ERASE 001?」と表示されます。

8 シーソーキーを押す。
「ERASING」が表示され、“メモリースティック”の音楽データを消去します。
消去が終了すると、「COMPLETE」と表示され、手順2の画面に戻ります。

9 MENUボタンを押す。
通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

イレース（消去）するのをやめるには

手順5で「N」を選ぶか、手順7でシーソーキーの◀または▶のボタンを押してください。

ご注意
- 再生中は消去できません（メニュー画面に「ERASE」が表示されません）。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっているときは、表示窓に「MS LOCKED」と表示され、消去できません。
- 「ERASING」の表示中は、“メモリースティック”を抜かないでください。

消去により消してしまった曲はチェックアウト元のパソコンにつなぐことでOpenMG Jukeboxが自動的にチェックインしたとみなして残りCHECK OUT回数が元に戻ります。

“メモリースティック”を初期化する（FORMAT）

本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）することができます。フォーマットすると、“メモリースティック”に記録されたデータはすべて消去されます。
フォーマットする前に事前に内容を確認してください。（フォーマットすると、本機で記録したデータ以外のデータも消去されます。）
市販の“メモリースティック”はお買い上げ時にすでにフォーマットされています。再度フォーマットをする必要はありません。
本機に付属の“メモリースティック”も同様です。

ご注意

- パソコンで初期化をした“メモリースティック”は本機ではお使いになれません。
  詳しくは11ページをご覧ください。

1 MENU**ボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

REP : OFF

2 **シーソーキーを動かして「FORMAT」を表示させる。**

FORMAT >

メニュー項目に「FORMAT」が表示されないときは、フォーマット（初期化）できません。

3 **シーソーキーを押して決定する。**

“N”が点滅します。

FORMAT N

4 **シーソーキーを動かして「Y」を表示させる。**

FORMAT Y >

5 **シーソーキーを押して決定する。**

「FORMAT?」と表示されます。

6 **シーソーキーを押す。**

「FORMATING」が点滅表示され、“メモリースティック”の初期化が始まります。

初期化が終了すると、「COMPLETE」と表示され、手順2の画面に戻ります。

7 MENU**ボタンを押す。**

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

フォーマット（初期化）するのをやめるには

手順3で「N」を選ぶか、手順5でシーソーキーの◀または▶のボタンを押してください。

ご注意

- 再生中は初期化できません（メニュー画面に「FORMAT」が表示されません）。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっているときは、表示窓に「MS LOCKED」と表示され、初期化できません。
- 「FORMATING」の表示中は、“メモリースティック”を抜かないでください。

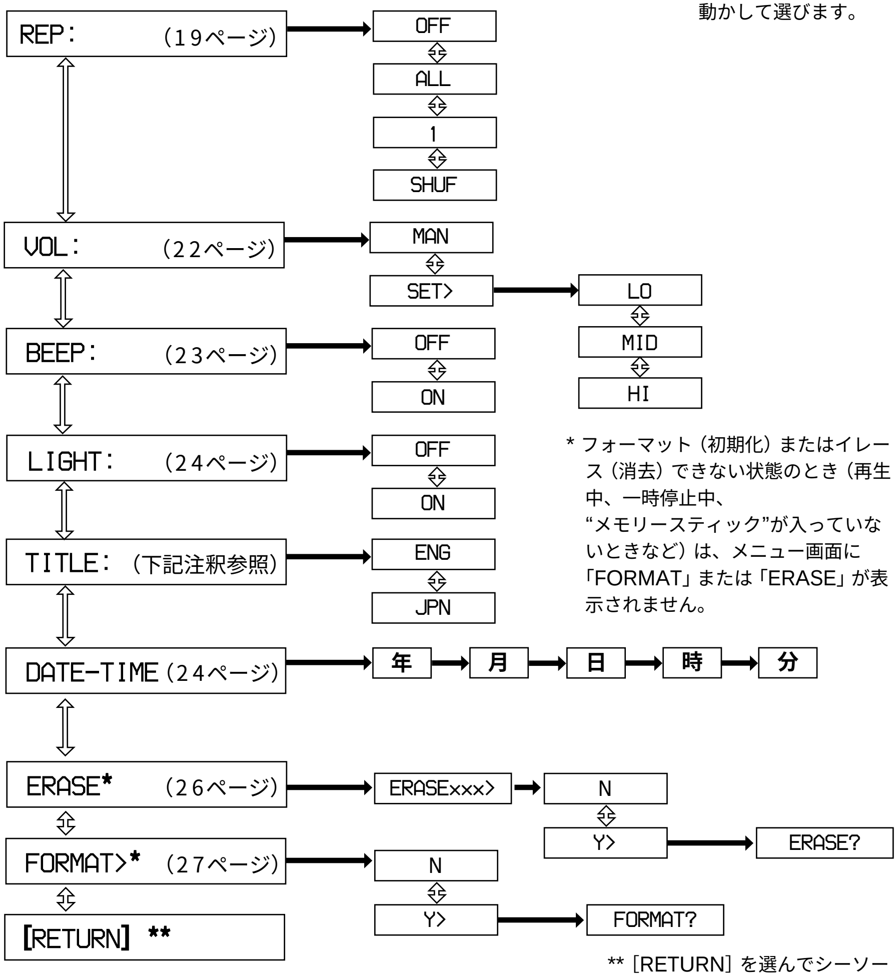
初期化により消してしまった曲はチェックアウト元のパソコンにつなぐことでOpenMG Jukeboxが自動的にチェックインしたとみなして残りCHECK OUT回数が元に戻ります。

メニュー一覧

MENUボタンを押してメニューモードに入る。

→ シーソーキーで決定して進みます。

⇔ シーソーキーを上下に動かして選びます。



* フォーマット（初期化）またはイレース（消去）できない状態のとき（再生中、一時停止中、"メモリースティック"が入っていないときなど）は、メニュー画面に「FORMAT」または「ERASE」が表示されません。

** [RETURN] を選んでシーソーキーを押すと、メニューモードを終了します。

「TITLE」メニューについて

「TITLE」メニューで「ENG」（英語）または「JPN」（日本語）の切り換えができます。これは、将来OpenMG Jukeboxソフトウェアがバージョンアップされて追加される、アルバム名・曲名を日本語と英語の両方入力する機能に対応しています。

「>」について

「>」が付いている表示は、決定後、次の操作画面があるという意味です。

使用上のご注意

ご注意

充電について

- 付属の充電器では指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 充電式電池は約300回充電できます。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。新しい充電式電池と交換してください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL : 03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

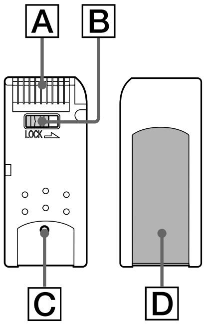
海外での充電式電池の廃棄について

各国での法規制にしたがって廃棄してください。

置き場所について

次のような場所には置かないでください
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）
- 風呂場など、湿気が多いところ
- ほこりが多いところ
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く

“メモリースティック”の取り扱いについて



- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。（B）
- “ MG メモリースティック ”には、触っただけで一般の“メモリースティック”との区別ができるように裏面に突起があります。（C）
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。（D）
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に、はみ出さないように貼ってください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。（A）
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

次ページへつづく

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。（“メモリースティック”が本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、“メモリースティック”を入れたままご相談されることをおすすめします。）

お手入れについて

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度お調べください。
パソコンとの接続については、付属ソフトウェアのオンラインヘルプの「トラブルシューティング」もご覧ください。

リセットするには

下記のチェックをしても正常に動作しないとき、音が出ないときは、いったん電池を抜き、再度入れ直してください。

こんなときは

再生について

症状	原因／処置
再生音が出ない	音量がゼロになっている →音量を上げてください。（17ページ）
再生音が大きくならない	AVLS設定が「ON」になっている →「AVLS」を「OFF」にしてください。（20ページ）
音が歪んで聞こえる	録音時のビットレートが低い →高いビットレートを選んで録音してください。（38ページ）
右チャンネルから音が出ない	ヘッドホンが正しく差し込まれていない →ヘッドホンプラグを奥まで差し込んでください。
再生していたら急に音が止まった	• 電池残量がない →充電してください。（13ページ） • “メモリースティック”の端子部が汚れている →“メモリースティック”を数回抜き差ししてください。
再生期限付きの音楽データを再生できない	• 日時が設定されていない →メニューで現在日時を設定してください。（24ページ） • 有効期限外である →有効期限外の場合は再生できません。

表示窓について

症状	原因／処置
表示窓のバックライトがつかない	LIGHTが「OFF」の設定になっている →メニューで「LIGHT」を「ON」（操作時点灯）に設定してください。（24ページ）
タイトル欄に「□」と表示される	本機で表示できない文字が使用されている →付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って本機で表示可能な別の文字に置き換えてください。

充電について

症状	原因／処置
電池の持続時間が短い	• 0℃以下の環境で使用している →電池の特性によるもので故障ではありません。 • 充電式電池の交換が必要。
充電しようとして、充電器をコンセントに差し込んでもすぐ充電が止まってしまう	電池の容量がいっぱいまで充電されている →故障ではありません。 （電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、電池の寿命が考えられます。新しい充電式電池と交換してください。）

パソコンとの接続について

症状	原因／処置
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないでも、本機の表示窓に「CONNECT」と表示されない	• OpenMGの認証（37ページ）を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 • パソコン上で他のアプリケーションが起動している →しばらくしてから、専用USB接続ケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。 • パソコン側のUSBコネクタが抜けている →USBコネクタを挿し直してください。
パソコンに接続したとき、ネットワークウォークマンがパソコンに認識されない	• パソコン側のUSBコネクタが抜けている →USBコネクタを挿し直してください。 • ドライバーのみインストールしてください。 詳しくはOpenMG Jukeboxの取扱説明書をご覧ください。

チェックアウトできる曲数が少ない（録音できる時間が短い）	“メモリースティック”に音楽以外のデータが入っている →“メモリースティック”内に音楽以外のデータが入っている分、チェックアウトできる曲数は減ります。音楽以外のデータをパソコンにコピーするなどして、使用できるデータの容量を増やしてください。
パソコン接続後、ドライブは表示されるが、中身が見えない	• “メモリースティック”が入っていない →“メモリースティック”を入れてください。 • “メモリースティック”に異常がある →USBケーブルをはずして電池を挿入し、本体表示窓を確認してください。エラー表示が出た場合は表示内容に従った処置をしてください。（34ページ）
接続中の動作が不安定	USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用している →動作の保証はできません。付属の専用USBケーブルのみで直接パソコンと接続してください。

その他

症状	原因／処置
キー操作を受け付けない	• HOLDスイッチがONになっている →「HOLD」を解除してください。（22ページ） • 電池が消耗している →充電してください。（13ページ）
操作時の確認音が鳴らない	BEEPの設定が「OFF」になっている →メニューで「BEEP」を「ON」にしてください。（23ページ）
“メモリースティック”が挿入できない	表裏を逆にして挿入している →本機に表示してあるイラストと同じ方向に挿入してください。（14ページ）
時計がリセットされる	• 電池を充電せずにしばらく放置した →故障ではありません。
充電器や充電式電池が温かくなる	充電中、充電直後である →急速充電のため、充電中および充電直後は充電器や充電式電池が一時的に熱くなることがあります。その場合には充電ランプが消えて5分程してから充電式電池を取り出してください。
他の機器で使っていた“メモリースティック”が使えない	• “MG メモリースティック”でない →“MG メモリースティック”以外はご使用になれません。 • パソコンなどでフォーマット（初期化）してある →必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、27ページの方法で本機でフォーマットし直してください。

次ページへつづく

こんな表示が出たら

本体表示窓にエラー表示が出たら、下の表に従ってチェックしてみてください。

表示	意味	処置
ACCESS	“メモリースティック”にアクセス中。	アクセスが終わるまでお待ちください。アクセス中は“メモリースティック”を抜かないでください。
CANNOT PLAY	• 本機では再生できないファイル形式である。 • チェックアウトの途中で転送を強制中断した。	• 充電池を出して、再度挿入し、表示を確認してください。 • 再生できないデータがある場合は、“メモリースティック”から削除することができます。詳しくは、「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」（35ページ）をご覧ください。
FILE ERROR	• データを読み込めない。 • データが異常である。	• 充電池を出して、再度挿入し、表示を確認してください。 • まず、チェックイン可能なデータをパソコンにチェックインしてから、本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）してください。（詳しくは、「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」（35ページ）参照）
FORMAT ERR	本機で再生できないフォーマットの“メモリースティック”が挿入されている。（パソコンでフォーマットした場合など）	27ページの方法でフォーマット（初期化）してください。（必ず、本機を使ってフォーマットしてください。パソコンでフォーマットすると、チェックイン／アウトはできても、本機で再生できません）
HOLD	HOLDスイッチがONになっているため、キー操作はできない。	キー操作を行う場合は、HOLDスイッチをOFFにしてください。
EXPIRED	• 再生期限付きの音楽データを有効期限外に再生しようとしている。 • 再生期限付きの音楽データ再生しようとしているが、本機の時計設定がされていない。 • 本機で対応していない制限付きの音楽データを再生しようとしている。	• 時計設定をしていない場合は、本機のメニューで日時設定を行ってください。（24ページ） • 再生できないデータがある場合は、“メモリースティック”から削除することができます。詳しくは、「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」（35ページ）をご覧ください。
MS LOCKED	“メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている。	“メモリースティック”を初期化するときや、パソコンと接続して使うとき、誤消去防止スイッチをOFFにしてください。
LOW BATT	電池が消耗している。	充電してください。
ERROR	本機の異常が認識された。	まず充電池を抜き差ししてみてください。 解決しない場合は、本機をソニーサービス窓口にお持ちください。

表示	意味	処置
NO AUDIO	• 音楽データの入っていない“MG メモリースティック”が挿入されている。 • “MG メモリースティック”以外の“メモリースティック”が挿入されている。	“MG メモリースティック”が挿入されているか確認してください。音楽データの入っていない“MG メモリースティック”の場合は、付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って音楽データをチェックアウトしてください。
NO DATA	1曲も曲が入っていない“MG メモリースティック”が挿入されている。	付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って音楽データをチェックアウトしてください。
NO STICK	“メモリースティック”が挿入されていない。	“メモリースティック”を挿入してください。
CONNECT	パソコンと接続中。	OpenMG Jukeboxを使って操作できます。 本体での操作はできません。
STICK ERROR	• “メモリースティック”にアクセスできない。 • “メモリースティック”の異常、または本機の異常が認識された。	• 充電池を出して、再度挿入し、表示を確認してください。 • “メモリースティック”を一度抜き差ししてみてください。 解決しない場合は、チェックイン可能なデータをパソコンにチェックインしてから、本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）してください。（詳しくは下記「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」参照) それでも解決しない場合は、本機と“メモリースティック”の両方をソニーサービス窓口にお持ちください。
MG ERROR	著作権に対して不正なファイルを検出した。	• 充電池を出して、再度挿入し、表示を確認してください。 • まず、チェックイン可能なデータをパソコンにチェックしてから、本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）してください。（詳しくは、下記「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」参照）

“メモリースティック”から異常なデータを削除するには

「CANNOT PLAY」、「FILE ERROR」、「EXPIRED」、「STICK ERROR」、「MG ERROR」が表示された時は、“メモリースティック”の一部または全てのデータに異常があります。
その場合は、以下の方法で再生できないデータを削除してください。

1 ネットワークウォークマンをパソコンに接続し、OpenMG Jukeboxを起動させる。
2 データの異常の原因がはっきり分かっている場合（再生期限の過ぎたデータ等）は、OpenMG Jukeboxのポータブルプレーヤー画面で削除する。
3 それでも解決しない場合は、パソコンに接続した状態で、OpenMG Jukeboxの ボタンを押して、チェックイン可能な曲は全てパソコンにチェックインする。
4 パソコンからはずして、本機のFORMATメニューの操作で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）する。（27ページ）

ご注意

フォーマット(初期化) をすると、本機以外で“メモリースティック”に記録したデータも削除されます。
他のデータも混在している場合は、対応機器でデータの中身を確認してからフォーマットしてください。
詳しくは、ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではポータブルメモリースティックオーディオプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

最大録音時間（付属の64MB“マジックゲート メモリースティック”使用時）
約60分（132kbps）
約80分（105kbps）
約120分（66kbps）

サンプリング周波数特性
44.1kHz

再生信号圧縮方式
アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3（ATRAC3）

周波数特性　20～20,000 Hz（単信号測定）

出力端子　ヘッドホン：ステレオミニジャック

S/N比　80dB以上（66kbpsを除く）

ダイナミックレンジ
85dB以上（66kbpsを除く）

動作温度　5～35°C

電源
- DC IN 1.2V（ガム型Ni-MH二次電池使用（NH-14WM）
- USB電源（付属のUSBケーブルを接続して、パソコンから供給）

電池持続時間　約10時間（連続再生時）

最大外形寸法　36x 81.4 x 14.1 mm（幅／高さ／奥行き、最大突起部を含まず）

質量　約67g（“メモリースティック”、充電式電池NH-14WM含む）

付属品
64MB“マジックゲート メモリースティック”（1）
ガム型Ni-MH充電池（1）
ガム型電池充電器（1）
ヘッドホン（1）
専用USB接続ケーブル（1）
キャリングポーチ（1）
キーホルダー（1）
メモリースティックケース（1）
充電池ケース（1）
CD-ROM（1）
NW-MS9取扱説明書（1）
OpenMG Jukebox取扱説明書
保証書（1）
カスタマーご登録のお願い（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

別売アクセサリー ステレオヘッドホン　MDR-G72SL
“マジックゲート メモリースティック”
MSG-32A（32ＭＢ）
MSG-64A（64MB）
充電式ニッケル水素電池NH-14WM

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

用語解説

マジックゲート
MagicGate

“マジックゲート メモリースティック”に記録するデータの暗号化と、“マジックゲート メモリースティック”対応機器の相互認証の2つの技術により著作権を保護する技術。デジタル音楽データの不正なコピーや再生を防ぎます。機器と“メモリースティック”の両方にマジックゲートが搭載されている場合のみ働きます。

マジックゲート対応機器と“マジックゲート メモリースティック”の間で、お互いに「マジックゲートに対応しているか」を確認（認証）し、確認できた場合のみデータを“マジックゲート メモリースティック”へ記録できます。データは記録時に暗号化されます。記録されたデータを再生するときも同様に、“マジックゲート メモリースティック”と機器が相互に確認し、確認された場合のみ再生できます。

ご注意

MAGICGATE は、ソニーが考案する著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

“マジックゲート　メモリースティック”

IC記録メディア“メモリースティック”に著作権保護技術「MagicGate（マジックゲート）」を搭載したもの。音楽などの著作権保護が必要なデータは、“マジックゲート　メモリースティック”と「マジックゲート」対応機器（ネットワークウォークマンなど）の組み合わせでのみ記録や再生ができます。“マジックゲート　メモリースティック”には、著作権保護が必要なデータだけでなく、その他の“メモリースティック”対応機器のデータを記録することもできます。

“マジックゲート　メモリースティック”には「MG」「MAGIC GATE」のロゴがついています。

“メモリースティック”

小型、軽量のIC記録メディア。著作権保護技術「マジックゲート」を搭載した“マジックゲート メモリースティック（MG メモリースティック）”と、搭載していない一般の“メモリースティック”があります。“メモリースティック”対応のA/V機器で画像や音楽、音声データを記録したり、パソコンでデータを記録できます。1枚の“メモリースティック”に異なる種類のデータを混在して記録することも可能です。（使用する機器によって、使える機能や扱えるデータの種類は異なります。）例えば、音楽データが入っている“MG メモリースティック”の空き部分に、画像を記録できる機器で画像データを記録することもできます。

オープンエムジー
OpenMG

音楽配信サービスや音楽CDのコンテンツをパソコンに取り込んで管理するための著作権保護技術。パソコンにインストールしたOpenMG対応ソフトウェアで、音楽コンテンツをハードディスクに暗号化して記録し、そのパソコン上での音楽の再生を楽しむことができる一方、インターネットなどへの不正な配信を防止します。また、「マジックゲート」に対応しているので、「マジックゲート」搭載の端末として認証された機器およびメディアにコンテンツの記録が可能です。

次ページへつづく

用語解説（つづき）

エスディーエムアイ
SDMI（Secure Digital Music Initiative）

「Secure Digital Music Initiative」の略。
全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、レコード業界、コンピュータ業界、民生用エレクトロニクス業界など約130社以上の企業・団体が集まり、構成されたフォーラムです。
音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法な音楽配信サービスを促進するための枠組み作りを行っています。
著作権保護技術「OpenMG」、「MagicGate」はSDMIの規格に準拠しています。

チェックイン／チェックアウト

パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽データを、外部機器／メディア（ネットワークウォークマンなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータを他のパソコンにチェックインすることはできません。）
一度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。

特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部は外部機器／メディアへチェックアウトできます。

アトラックスリー
ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮可能で、メディア容量の小型化が可能です。

ビットレート

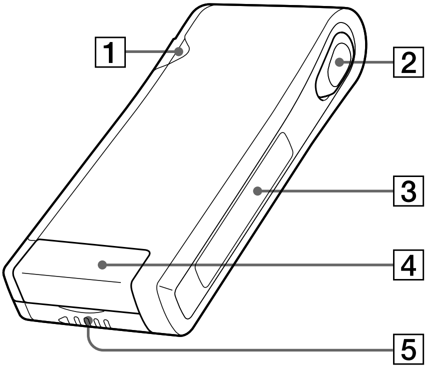
1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。OpenMG Jukeboxでは、CDを録音またはMP3/WAVファイルをATRAC3に変換する際にのビットレートを132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きい程、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

各部のなまえ

（　）内のページに詳しい説明があります。

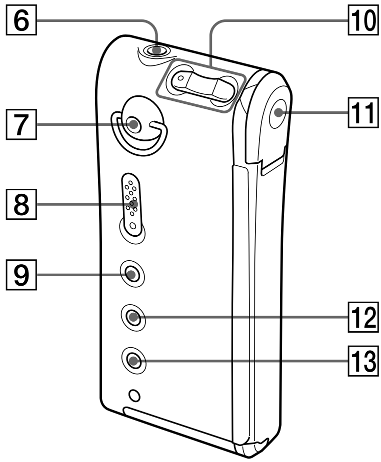
本体

（表面）



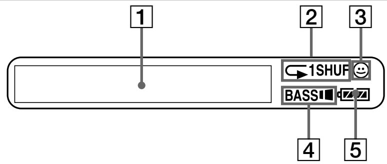
1 アクセスランプ（14ページ）
2 シーソーキー（17、19、20、22～27ページ）
3 表示窓（18、21ページ）
4 メモリースティック挿入口（14ページ）
5 電池挿入部（13ページ）

（裏面）



6 ☊（ヘッドホン）ジャック（16ページ）
7 ストラップ取り付け部（ストラップは付属していません）
8 HOLD（ホールド）（誤操作防止）スイッチ（22ページ）
9 MEGA BASS（メガベース）/AVLS（エーブイエルエス）ボタン（20ページ）
10 VOLUME（ボリューム）+/－（音量大／小）ボタン（17、22ページ）
11 専用USBケーブル接続用ジャック（14ページ）
13 MENU（メニュー）ボタン（19、22～27ページ）
13 DISPLAY（ディスプレイ）（表示切り換え）ボタン（21ページ）

表示窓



1 文字情報表示部（21ページ）
曲名、曲番号、経過時間やメニュー表示、エラー表示などが表示されます。
2 再生モード表示（19ページ）
3 AVLS（エーブイエルエス）表示（20ページ）
4 MEGA BASS（メガベース）表示（20ページ）
5 電池残量表示（13ページ）

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ラ行

アルファベット順

A、B、C

D、E、F、H、L、M

O、P、R、S、T

U、W

お問い合わせ窓口のご案内

ポータブルオーディオ・カスタマーサポート

ネットワークウォークマンに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。

http://www.sony.co.jp/support-pa/

テクニカルインフォメーションセンター

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

電話：048-794-5194

受付時間：月～金　午前9時から午後5時まで

（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：NW-MS9
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日
- ご使用のパソコンの環境
  – ご使用のパソコンの機種名
  – メモリー容量
  – ハードディスクなどの容量

ソニー株式会社

〒141-0001 **東京都品川区北品川**6-7-35

Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。